

柳津町生活基盤近代化事業 事業計画書

① 事業の目的	本事業は、当町最大の事業規模である柳津地区において、浄水設備（膜ろ過設備）を整備し、安全で安定した水道水の供給を可能にすることを目的とする。
---------	--

② 事業の内容	柳津地区においては、豪雨の際に既存の水源の水質が悪化し高濁度となるほか、過去に大腸菌が検出されたことがあるため、高濁度対策及びクリプトスポリジウム等病原体原虫対策として浄水設備（膜ろ過設備）を整備したい。
---------	--

③ 事業の期間	始期	R7年度	終期	R11年度
---------	----	------	----	-------

年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
年度毎の事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・用地・管路等測量 ・浄水施設等設計積算 	<ul style="list-style-type: none"> ・場内造成（除根・盛土） ・地盤改良工 	<ul style="list-style-type: none"> ・場内配管布設 ・原水槽・浄水池兼洗浄水槽及び排水槽築造 	<ul style="list-style-type: none"> ・場内配管布設 ・電気計装設備、機械設備設置（膜ろ過・ポンプ・薬品注入） ・建屋建築 	<ul style="list-style-type: none"> ・建屋塗装 ・場内整備仕上げ 	/

④ 補助金の算定根拠

補助対象事業費の合計 863,413 千円 単位：千円

年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
補助対象事業費	38,335	32,695	130,240	638,990	23,153	/

⑤ 事業効果	膜ろ過設備を整備することにより、大腸菌をはじめとする細菌類やクリプトスポリジウム等の一定以上の大きさがある不純物の物理的な除去が可能になるため、より安全で安定した水道水を供給することが可能になる。
--------	--